

HOT

コミュニケーション

支え合い 除雪ボランティア



2月になり、積雪が多い状況になったことから当別高校、北海道医療大学の学生ボランティア、自衛隊当別分屯基地の隊員が除雪ボランティアを行いました。

町内で一人暮らしの高齢者宅を除雪し、窓を覆っていた雪をよけたことで、窓から日が入るようになりました。 (2月10日)

冬の太公望



札幌大橋の西側にあるビトエ中島の三日月湖(旧石狩川)では例年ワカサギ釣りの光景が見られます。この日は寒さも緩み、正午頃には30名程の釣り人が氷に穴を開け釣り糸をたらしていました。

10時から来ているご夫婦は2時間で20匹を釣り上げていました。「特に難しいことはないよ。待っているうちにかかるさ。」ということでしたが、暖くなるにつれて収穫は減るといいます。

楽しそうなワカサギ釣りですが、防寒と安全対策は怠りなく！ (1月31日)

特別支援学級による作品展



当別中学校の特別支援学級(ときわ学級)の生徒による作品展がふれあい倉庫で開催されました。

今回は習字、絵画、オートバイの工作など40点の力作が展示されましたが、どれも力作で、色使い、筆のタッチなど強い感性と豊かな発想が感じられると来場者の関心を集めていました。

現在特別支援学級は3人の在籍で、授業の中で制作した作品といえます。今後も年1回の発表会を楽しみに制作を続けていくといえます。

(2月16～21日)

広 告

21世紀 鮎田塾!



町の魅力を知って誇りを持つと
と当別移住促進協議会が主催する
鮎田塾が2月に2回開催されま
した。第1回目のテーマは写真
家の中島宏章氏が語る「当別町
の自然」で、札幌の近郊ながら多
様な動物が暮らしている様子
を、太美地区の防風林を例にと
って説明されました。

当別町の防風林は笹が少ないこ
とから多様な植物が繁茂し、そ
れに伴い5種類のコウモリ、モ
モンガなど付近の住民にも知ら
れていない貴重な動物の楽園で
あるとの話に、参加者は自然の
たくましさを感じていました。
(2月5日)

通年雇用啓発セミナー



季節労働者の通年雇用化を
目指すセミナーが商工会館で
開催されました。江別市、
当別町、新篠津村で構成する
通年雇用促進支援協議会の主
催で、札幌北公共職業安定所
と人材派遣会社キャリアバンク
の担当者が講師を務めました。

午前中には通年雇用を行う事
業所に対して国の助成制度や
事例を紹介するセミナーがあ
り、午後からは季節労働者を
対象にした通年雇用(再就職)
に向けてのアドバイス等があ
りました。

参加者は履歴書の書き方、
面接のポイントなどを再確認
していました。
(2月9日)



告 白